

ただいま入学を許可しました160名の皆さん、御入学おめでとうございます。皆さんにとっておめでたい本校入学は、二つの点において本校にとっても大変めでたいことなのです。

一つ目は、埼玉県内初にして唯一の中等教育学校として3年目を迎えた本校は、皆さんの入学により、前期課程3学年が揃うこととなりました。とてもめでたいことです。

二つ目は、本校は開校以来、国際バカロレアの導入に向けて取組みを進めて来ましたが、つい先週、3月末に国際バカロレア機構からMYPの認定を受け、正式に国際バカロレア校となり、皆さんは、IBワールドスクールとなった本校にとって、初めての入学生となりました。これも実にめでたいことです。

今日から皆さんは、県内で唯一の中等教育学校で、また関東唯一の公立MYP認定校で、さいたま市の教育方針である3つのG、Grit、Growth、Globalを校訓として、これまでにないような様々な形で探究的な学びを深めていきます。皆さんはここで「世界の未来のつくり方」を学ぶのです。

その中で皆さんには、「真の学力」「未来の学力」を身につけていってもらいます。それは、自分自身がより良く生きるための学力であり、より良い未来を築くことができる学力です。ここで学ぶ皆さんが進んで行く道は、未来に向かう道です。その未来は、皆さん自身の未来でもありますが、それは即ちさいたま市の未来であり、日本の未来であり、世界の未来なのです。

自分の未来でさえ予測するのは難しいのに、世界の未来をつくるなんて、無理なんじゃないか。皆さんはそう思うかも知れません。確かに、明日のことは予測できても、10年後の未来は予測できません。でも、予測できないからと何も考えずに過ごしていると、自分では望まない未来に世界は進んで行ってしまいかも知れません。

では、より良い未来になるための答えはどこにあるのか。正しい答えは「まだ」「どこにも」ありません。その答えを探して、見つけるのは皆さんです。もし見つからなければ、皆さんがその答えを作らなければなりません。

そんな大それたこと、自分にはできるわけない。そんな大変なこと、誰か他の人にやって欲しい。皆さんはそうも思うかも知れません。でも、そう思う先に待ち受けているのが、望ましくない未来なのです。

自分の、自分たちの、自分の愛する人たちの未来をあきらめないこと、人任せにしないこと。そして、そのためには自分に何ができるのか、何をすべきなのか。今日からの6年間で一緒に考えて、励まし合って、見つけていきましょう。

そのためにまず、志を高く持ちましょう。そして、その志を実現するために必要な力を、ここ大宮国際中等教育学校で身につけていきましょう。それが「ここで学ぶ、世界の未来のつくり方」ということなのです。

保護者の皆様、改めましてお子様の御入学、誠におめでとうございます。ほっと一息つかれたことと存じます。本校での6年間は、お子様が大人になっていく上で必要な多くの知識を身に付け、経験を重ね、自ら考え自ら行動して、様々な課題に取り組み、これを解決していく姿勢と技量を養っていく鍛錬の時です。私たち教職員一同、我が子を育てる思いで、愛情を込め、時に厳しさを持って、お子様の成長に全力を尽くしてまいります。何卒、学校コミュニティの一員として、保護者の皆様の深い御理解と、温かい御協力をお願い

い申し上げます。

皆さん、世界はこの1年と数カ月の間、新型コロナウイルスの感染拡大と闘い続けています。その影響は深刻で、多くの方面に及んでいます。今後もしばらくは大変な状況が続くと思いますが、くじけず、いやにならず、あきらめないで、励まし合って乗り切ってください。この困難を乗り越った先には、今よりもっと成長した皆さんの姿が、きっとあるはずです。それを楽しみに、ともに進んでいきましょう。

以上をもちまして、さいたま市立大宮国際中等教育学校第3回入学式の式辞といたします。

2021年4月7日

さいたま市立大宮国際中等教育学校長 関田 晃